



日本認知心理学会第12回大会のご案内

2014年6月28日～29日 仙台国際センター

第1号通信

ご挨拶

日本認知心理学会第12回大会は、2014年6月28日(土)と29日(日)に仙台国際センターで開催いたします。梅雨入りが比較的遅い仙台では、この時期、薫風とともに杜の都らしい瑞々しい緑を楽しむことができる日が多いです。近郊には震災からの復興も思うように進んでいない様子も広がっていますが、皆様のご支援に感謝するとともに、東北で初めての開催となる大会に是非、たくさんの方々にご参加をお願いしたいと存じます。

今回の大会が基調としているのは、「互恵性を重視する認知心理学」です。基礎と応用、科学と倫理、社会発展と防災、高齢者と若年者、男性と女性、障害者と健常者、心と身体など、シビアな二項対立がより際立ってきた現代のように見えますが、近年の認知心理学、特に日本認知心理学会は安易な二分法に陥らず、両項が相互作用することにより創発効果が生まれ、互恵的關係によって支えられていることを様々な研究会や学会活動を通して浮き彫りにしてきたと思います。

このような姿勢にそって、特別講演やシンポジウム(社会連携、学際連携)、セミナー、社会連携発表、英語発表などの大部分のプログラムが意欲的に編成されます。認知心理学と社会の互恵性をますます増大させることができるように、また、なにより参加者の皆様が、東北で開催される大会との互恵を楽しむことができるよう努力いたします。イブニング・アトラクションも用意いたしますので、ご期待ください。

認知心理学会第12回大会準備委員会

実行委員長	行場次朗 (東北大学)
プログラム委員長	大橋智樹 (宮城学院女子大学)
運営委員長	上原俊介 (東北大学)

【1】会期・会場，ホームページ

会 期： 2014年 6月 28日(土) - 29日(日)

会 場： 仙台国際センター（仙台駅よりタクシー7分，バス10分，徒歩30分）

〒980-0856 仙台市青葉区青葉山無番地

Tel: 022-265-2450 Fax: 022-265-2485

会場ホームページ: <http://www.sira.or.jp/icenter/>

大会の最新情報につきましては，日本認知心理学会第12回大会ホームページをご覧ください。

→ <https://www.sal.tohoku.ac.jp/psychology/cogpsy2014/>

【2】行 事

1. 研究発表(口頭・ポスター)
2. 特別講演，シンポジウム，セミナー
3. 総会，イブニング・アトラクション
4. 独創賞記念講演(予定)

【3】研究発表の要領

1. 研究発表の形式:発表形式は，口頭発表またはポスター発表で行います．使用言語は日本語もしくは英語です．
2. 発表の要件:大会発表論文集への論文掲載と，大会当日の研究発表の2条件を満たすことによって，公式発表と認められます．
3. 発表者の資格
 - (1) 研究発表者:発表申込みの時点で学会の会員であり，年度会費の滞納がないことが条件になります．研究発表者(第1著者)になることができるのは一人につき1つの発表に限られます．発表当日において年度会費が未納である場合は，発表取消になりますのでご注意ください．
 - (2) 連名発表者:非会員でも連名発表者になることができます．
 - (3) 発表臨時会員(学生):本学会は，大学院生以上でなければ会員となることができません．しかし，学部生あるいは本年3月に卒業された方は，「学会員である指導教員等が連名発表者となる」ことを条件として，発表臨時会員として発表をすることができます．奮ってお申込みください．
 - (4) 社会連携発表臨時会員:本会会員ではない方が，認知心理学に関連する業務・研究・実践を行っている場合，臨時発表会員になることができます．原則として正会員との連名の発表，もしくは正会員の推薦を必要とします(どうしても推薦を受けることが難しい場合は，大会プログラム委員会にご連絡をください)発表は，プログラム委員会による発表論文集原稿の査読を行い，その結果採択となった場合に，社会連携臨時発表としてご発表いただけます．

【4】特別講演

- 1) 福土 審 氏(東北大学大学院医学系研究科 教授)
「情動と認知の基盤としての内的感覚」
- 2) Maryanne Garry 氏(Professor at Victoria University of Wellington)
「Memory: Problems for the law」(仮題)

【5】シンポジウム・セミナー(詳細は決まり次第, 大会ホームページにてご案内します)

1) シンポジウム

・シンポジウム1(社会連携)

我が国においては、首都直下地震や、東海地震、東南海地震など、多くの地震が高確率で発生すると予測されています。また、気候変動の影響で豪雨による土砂災害や、竜巻などの突風被害の発生も増えています。これらの自然災害の被害を最小限にするためには、実効性のある防災・減災対策が求められています。

一方で、東日本大震災からの復興においては、津波によって被災した地域では住民と行政の合意形成が、原子力災害に見舞われた地域では電力会社と住民、行政とのコミュニケーションが、困難な問題を生んでいます。

このような社会の現状に認知心理学はどのような連携していけばよいのでしょうか。本シンポジウムでは、企業、自治体、学問などの分野での取り組みについて話題提供いただき、社会連携のあり方について探りたいと考えています。

・シンポジウム2(学際連携)

心理学は多くの学際領域をもつ学問の一つです。臨床心理学分野にとっての精神医学領域は言うまでもありませんが、工学、社会学、教育学、法学、経済学etc.枚挙にいとまがありません。このような現状のもと、研究者の交流も盛んに行われるようになりました。とりわけ認知心理学分野は、他の心理学分野に比較して交流が盛んであると言えるでしょう。

しかし、認知心理学をバックグラウンドにもつ研究者が、学際領域に職を得たり、共同研究をしたりする場合に、種々の葛藤に直面することは少なくありません。あるいは、特に若手研究者の中には、そのような葛藤を想像して、学際領域への接近を回避しようとすることも想像されます。

本シンポジウムでは、心理学の分野から学際領域に踏み出した研究者、あるいは、他の研究分野から心理学分野に関心を向ける研究者に話題提供をいただき、学際連携のあり方について探りたいと考えています。

2) セミナー

認知心理学に関わる研究技法を、そのアプローチの違いに着目した2つのペアにして、それぞれを専門とする方に解説していただきます。心理学は、先端技術を用いる研究でも紙とペンだけを用いる研究でも、アイデア次第で優れた研究を生み出せることを学ぶ場、あるいは、再確認する場になることを期待しています。

- ・セミナー1(スモール&ビッグデータ研究)
- ・セミナー2(リアル&バーチャルワールド研究)

【6】第8回独創賞受賞記念講演(予定)

独創賞受賞記念講演の開催日時などは、後日、ホームページに掲載いたします。

【7】総 会

大会第2日目の6月29日(日)午後からを予定しています。

【8】イブニング・アトラクション

懇親会を開催しない代わりに、大会初日(6月28日土曜日)夕刻に、東北らしいアトラクションを準備しています。地酒の試飲会と軽なおつまみも準備いたします。参加者の皆様にみちのくの夕べのひとつときを楽しんでいただけたらと存じます。

【9】大会参加費

大会参加費ならびに関連費用は、以下のとおりです。大会参加費は同封致しました「ゆうちょ銀行振込取扱票」に必要事項をご記入の上、下記口座宛に事前にお振込みください。

なお、予約申込み(予約割引)の振込み期限は、2014年5月30日(金)16時までとさせていただきます。Webで参加申込みの上、振込みをお願いいたします。大会参加は大会当日も受け付けますが、可能な限り予約申込みをお願いいたします。

振込先：

同封の「ゆうちょ銀行振込取扱票」をお使いの上、郵便局からお振り込みください。

口座の種類	ゆうちょ銀行
口座番号	02260-3-114056
口座名称	日本認知心理学会第12回大会準備委員会
店名(店番)	229

※万が一、振込み取り扱い票を使わずに、銀行振込をされた場合は、所属・お名前・発表番号・連絡先電話番号・連絡先メールアドレスを添えて、必ず、大会実行委員会までメールでご連絡をお願いいたします(cogpsy2014[at]ml.tohoku.ac.jp)。一般の銀行振込み手続きでは、お振込み人の情報が振込先に届きませんので、手続きが完了しないおそれがあります。どうかご協力をお願いいたします。

大会参加費一覧

参加費種別	会員種別	予約 (割引)	当日
参加費(論文集不要 の場合)	一般会員	¥6,000	¥7,000
	院生会員	¥3,000	¥4,000
	社会連携発表臨時会員 ^{a)}	¥12,000	^{c)}
	発表臨時会員(学生) ^{b)}	¥4,000	^{c)}
	非会員(一般)	¥10,000	¥11,000
	非会員(院生)	¥3,500	¥4,500
参加費(論文集購入 の場合)	一般会員	¥8,000	¥9,000
	院生会員	¥5,000	¥6,000
	社会連携発表臨時会員 ^{a)}	¥14,000	^{c)}
	発表臨時会員(学生) ^{b)}	¥6,000	^{c)}
	非会員(一般)	¥12,000	¥13,000
	非会員(院生)	¥5,500	¥6,500

(a) 非会員による認知心理学に関連する現場、応用、実践研究の発表を、正会員の推薦に基づいて受け付けるものです。

(b) 認知心理学またはその関連分野に関心のある学部学生、もしくはこれに準ずる者で、正会員の推薦に基づき本大会で発表する臨時会員を指します。

(c) 社会連携臨時発表会員および臨時発表会員(学生)の方は、必ず4月30日(水)までに参加費をお振り込みください。

【10】参加および発表の申込み

1) 参加申し込み:

参加申込は大会ホームページから手続きをしてください。

→ 参加申し込みサイト

<https://www.sal.tohoku.ac.jp/psychology/cogpsy2014/registration.html>

2014年 2月3日(月)(参加申込開始)

↓

2014年 5月20日(火)16時まで (予約割引申込締切)

↓

2014年 5月30日(金)16時まで (予約割引適用のための大会参加費振込期限)

※5月20日(火)までに参加を申込み、5月30日(金)までに大会参加費を振込む方に予約割引が適用されます。申込みが5月20日(火)以前であっても、支払いが5月30日(金)を過ぎる方は、当日分の会費をお支払いいただきます。ご注意ください。

2) 発表申し込み:

第12回大会で発表を希望される方は、ホームページでの参加申し込みをお済ませの上、発表申し込みにお進みください。

原則として、発表者となるためには日本認知心理学会の会員であることが必要です。(社会連携臨時発表会員ならびに学生臨時発表会員を除く)。入会をご希望の方は、2013年度内に学会ホームページから手続きをおとりください。

→日本認知心理学会ホームページ <http://cogpsy.jp/>

* 発表申込期間:

2014年2月3日(月)～4月21日(月)12時まで

※本大会では延長はいたしません。 ご注意ください。

* 発表種別:

発表申込みの際に、口頭発表またはポスター発表いずれか、また英語発表をするか否かのご希望をお知らせください。ただし、プログラムの構成上、口頭発表からポスター発表に変更していただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

また、「社会連携発表」としての登録をする場合には、該当場所にチェックをいれてください。

* 発表概要(abstract)の提出:

発表申込みと同時に提出いただきます。発表概要は日英どちらかのみでも結構ですが、両方を登録することを推奨いたします。

* 大会論文集原稿の提出:

大会論文集原稿は、日本語もしくは英語で作成し、PDFファイルで提出してください。また論文集原稿は、発表申込み時と同時に提出する必要がありますのでご注意ください(4月21日月曜日12時まで)。英語でのご発表の場合は、必ずabstractも原稿も英語版を提出していただきますようお願いいたします。英語発表については、大会発表賞・国際委員会賞部門の受賞対象となります。

大会論文集は大会後にJ-Stageにて公開されます。発表者氏名、タイトル、キーワードは日英両方でご提出いただきます。

(1) title: 和文タイトル30字以内, 英文タイトル20 words以内

(2) key words: 3語以内(日本語および英語)

(3) abstract: 和文400字以内, 英文150words以内

※ご注意: 特殊な文字等の場合は、フォントやレイアウトに不具合が生じる可能性がありますので、ご了承ください。ご心配の場合は、お問い合わせください。原稿フォームのファイルをダウンロードしてご利用できるようにいたしますのでご利用ください。

※ J-Stage は、独立行政法人科学技術振興機構(JST)が構築した科学技術情報発信・流通総合システムです。詳細につきましては、次のサイトをご覧ください。

<http://www.jstage.jst.go.jp/browse/-char/ja>

【11】その他の連絡事項

1. プログラムは、提出された論文集原稿に基づき、大会準備委員会で編成いたします。登録されたすべての演題について、プログラム委員会により審査を行います。不採択の演題に限り、5月12日(月)までに連絡をいたします。
2. 大会プログラムと発表概要集は、2014年6月2日(月)に大会ホームページで公開いたします。
3. 論文集は、大会参加申込み時に「論文集要」とされた方にのみ、大会当日に会場受付で配布いたします。当日販売は部数に余裕がある時のみ行いますのでご注意ください。
4. 論文集本文は大会後に、J-Stage上で会員に限り公開されます(大会実施後1年後にフリーアクセスとなります)

【12】お問い合わせ先

日本認知心理学会第12回大会準備委員会

〒980-8576

仙台市青葉区川内27-1 東北大学文学部心理学研究室内

日本認知心理学会第12回大会事務局

Tel: 022-795-6048

Fax: 022-795-3703

第12回大会実行委員会 E-mail: cogpsy2014[at]ml.tohoku.ac.jp

第12回大会プログラム委員会 E-mail: cogpsy2014program[at]ml.tohoku.ac.jp

URL: <https://www.sal.tohoku.ac.jp/psychology/cogpsy2014/>

以上